

ベトサダ ニュース



発行元

NPO法人 自立支援事業所ベトサダ

〒001-0021 札幌市北区北21条西2丁目1-3

TEL:011-716-5130 ◆ FAX:011-708-7117

HP: http://www.npo-bethesda.com

mail: office@npo-bethesda.com

代表より

【山崎貴志】

先月の終わり頃から朝晩等はめっきりと寒くなってきました。日頃ご支援頂いている皆さま、お変わりなくお過ごしでしょうか。
本州から札幌に来て寒さに慣れていない者もおりますので、ベトサダでもストーブを準備しました。一生懸命に働いている彼らが風邪などひかないよう、暖かな部屋にしています。

今、一人の入社者が道路清掃車の助手、という仕事に就いています。この仕事が朝早いのです。ベトサダの協力企業の雇用ですので玄関先まで送迎して頂いているのですが、**早朝4時15分に迎えに来ます。**数年前にやはりこの仕事に就いた者がいて、その時は送迎が無かったものから毎日私を送って行きました。車で30分ほどかかるそのセンターまで、眠気を堪えながら運転していたことを思い出しました。

いくらか朝早くても仕事に出る者には朝食を摂らせ昼食用のオニギリを持たせます。

通常は調理担当者は4時起きで、出勤者のオニギリを作り朝食の準備をするのですが、この彼の出勤が早いものだから3時起きになりました。体力的にはきついと思いますが、それでも入社者が一日元気で働けるよう食事の支度を頑張っています。

現在**ベトサダは私を含め6名の職員**で運営しています。直接入社者に接し、自立への支援を行う者が私を含め3名、事務や経理・総務に携わるのが事務局長初め2名、そして毎日3食の食事を賄う者が1名、それぞれ仕事の身は違っても、入社者が無事に自立できるように各々の持ち場で頑張っています。代表として心強い限りです。

本年は**単年度申請の補助金が受けられず、財政事情も段々と厳しくな**ってきています。
灯油代も心配になるシーズンになってきました。皆さまにおかれましては**いっそうのご支援を賜りますようお願い申し上げます。**

施設長より

「**貧困を今の北朝鮮に学ぶ**」

この1カ月の間に**全国瞬時警報システム(Jアラート)**が、2回鳴った。これには正直驚いているが、警報を出す原因になったのが隣国の北朝鮮というのも又、迷惑な話である。

現在日本は北朝鮮という国を国家として認めていません。従って当然ながら国交もないのです。連日テレビで、北朝鮮関連の報道が流れておりますが、核開発に国としての全エネルギーを傾注し、弾道ミサイル配備を急ぐ様は見えていて呆れるばかりです。

私が20歳の頃ですが、北朝鮮は1995年、1998年までの間に『苦難の行軍』と称される食糧危機に陥り、300万人とも言われる国民が餓死したそうです。

当時は隣国の事でもあり、災害や天候不良等による農作物の不作が原因との報道に少なからず、同情した記憶があります。

事務局長より

朝夕寒くなってきましたが皆様いかがお過ごしですか？**いつもご支援頂きまして有難う御座います。**

10月に入りベトサダでも**ストーブが稼働**しています。今年も例年より早く寒くなった気がします。皆様も体調に十分気を付けてください。

9月NPO法人北海道NPOファンド様より**「趣智基金」の助成を受ける事になりました。**札幌市一時生活支援委託事業外の、委託費で賄えない



しかしそれは表向きの報道であり、実態は一部の特権階級層にしか充分な食糧が行き渡っていない事を後で知りました。

あれから20年以上経っている現在もそれが慢性的に続いていて、特に地方の国民は今も飢餓状態にあると聞きます。

社会主義国家と言っているのは国が国民の生活を保障する思想であり、国家が破綻しない限り国民は生活に困り飢える事は有り得ません。核開発に膨大な予算を費やし、他国との緊張を増幅させ、最終的にそれが自国民の生活を、更に苦しいものにしていく事にそろそろ気づいて欲しいものです。

日本に於いては未来永劫、北朝鮮のような事が無いと信じていますが、**その一方では貧困問題も無くならないとも思っています。**

生活に困窮している人々に、国の目と手による支援が十分ではない部分を我々民間支援者が補い、少しでも生活に窮している人々の一助になるべく考え行動する事の大切さを今の北朝鮮という国を見て学び、心に刻んで日々の支援をしていかなければならないと思っています。【二瓶】

困窮者支援事業の補助金として、活用させて頂きます。

そして、**無料職業紹介事業に着手**しました。現在入居者に仕事を紹介する事が出来ない為、任意に仕事を選んで頂いていますが、**無料職業紹介事業の申請許可が下りると仕事を紹介する事が出来ます。**無料職業紹介ですので、企業様からも利用者の方からも手数料等お金を頂く事はありません。**より速やかに就労して貰う為申請する事にしました。**厚生労働省に申請する為、定款変更等行わなければなりません。

札幌市に10月始め定款変更認証届を提出しました。約1カ月の認証期間が有り認証されれば、その後定款変更をし、定款変更届を提出し、労働局に無料職業紹介事業の申請書を提出します。提出後約2ヶ月間の申請期間が有り、審査されます。その後認可されれば事業として発動します。年明けに決定すると思えます。

今期も半分終了し、9月末日の一時生活支援事業での利用者数は75名です。前期よりさらに少ない人数になっています。利用者数が少ない事はない事なのですが、10月に入り入居者が増えました。まだまだ前年より少ないです。今年も早々に寒くなりそうなので増えると思えます。

今回より寄付を頂いた支援者様のお名前を記載させて頂いています。前回ベトサダニュースで記載させて頂きましたように、**振込用紙に記載可・匿名希望」の記入欄を付けさせていた**きました。今回、未記入の方は匿名とさせて頂きました。記載可の方がいらっしやればご連絡頂きます様お願い致します。今後もご支援ご鞭撻の程宜しくお願ひ申し上げます。【藤原】



多数の支援者さまより、温かいご寄贈が届いております心よりお礼申し上げます

入会金 無料・年会費 5,000円
寄附 1,000円より承っております
お一人様何口でもお受け致しております

◆年会費・寄附 送金先◆
【ゆうちょ銀行】
口座番号 02720-1-45798
口座名義 特定非営利活動法人
自立支援事業所 ベトサダ

みなさまの 会費・寄附は
自立を目指す若者の
生きる希望となります

「寄附者様」 アイウエオ順
8月15日～8月末日
池田賢太様/NPO法人あきた結いネット
ト坂下美涉様/NPO法人ほつとらんど
様/さくら総合会計 庵原宏章様/秀嶋
ゆかり様/森田悦子様/匿名希望様、2
名

9月1日～9月末日
扇谷由美子様/小田桐誠様/さくら総合
会計 庵原宏章様/高野祥子様/林宏美
様/匿名希望様、15名

更に、8月は10名、9月は11名の皆
様より、ご寄贈を頂きました。あらためて
深くお礼申し上げます。

元代表の眞鍋さん、
そしてベトサダを
長年取材して下
さっている、札幌
在住のライター、小
笠原淳(おがさわら
じゅん)氏が、本を
出版されました。タイトルは**「見えない不祥事」**発行/リーダーズノート出版。眞鍋さんやベトサダの事も、ほんの少しですが書かれています。様々な問題を、鋭い視点と、丁寧な取材で書き上げた一冊、機会がございましたら、お手に取ってみて下さい。

ついに朝夕の気温も一桁となり、紅葉もどんどん進んでいますね。収穫祭・物産展の文字を目にする機会も増えて参りましたが、今年も思い切った、読書の秋を最優先しようかと思っておりますが、果たして持続できるかどうか、自分でも不安です。

困難を抱えた人達と、共に笑って生きる社会を目指すべく、今自分が出来る事を、精一杯しようと思えます。【荻藤】